

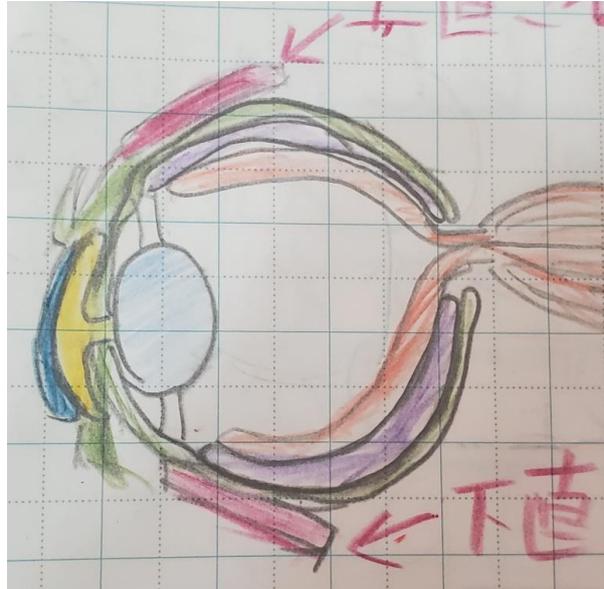
体について

目について

眼球は、10円玉より少し大きいくらいのサイズ！

- 上直きん
- 下直きん
- 強まく
- しんけい
- 水晶体
- 角まく
- 前がんぼう
- みやくらくまく

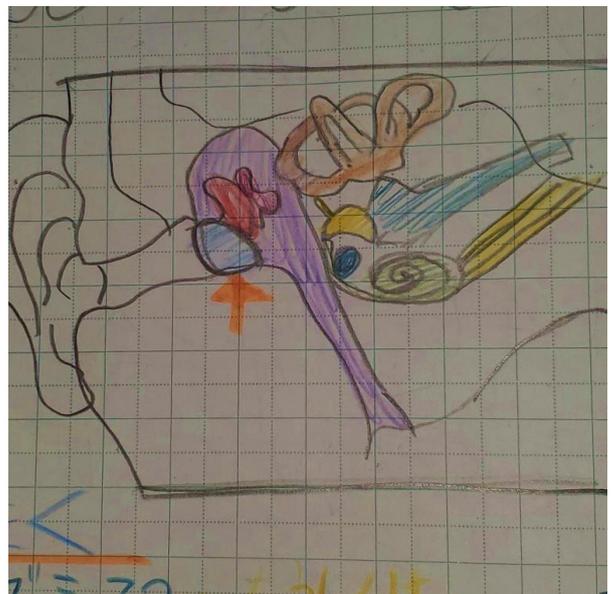
• 目は、球体じょうのレンズになっていて、外の景色を写すカメラのようなはたらきをしている。
• 目は水晶体がレンズの役わりをしていて角まくへ写し、そのじょうほうがしんけいを通してのうへ伝わっている。
• テレビ画面の見すぎは良くない。
ずっと見ていると、目やしんけいがかれたりして色々なしょうじょうが出る。



耳について

- こまく
- ツチこつ
- 三半きかん
- 耳管(じかん)
- 前ていしんけい
- アブミこつ
- キヌタこつ
- ちょうしんけい
- か牛

• 耳は、音を伝えたり聞き分けたりする役わりのほかに、体のバランスを知るじゅうようなはたらきもしている。
• 耳がきづつくのは、よじでとったり、耳かきのし過ぎや、ばいきんが入ることで起きる。



鼻について

五感のうちひとつ「かぐ」仕事をする、きゅうかくの器官。

- びこう介
- きゅう球
- 耳管口(じかんこう)
- きゅう部

•鼻は、ごみやウイルスから体を守ってくれるフィルターの役わりをしている。

•鼻は、においを感じたり、こきゅうをするはたらきをしている。

また、空気の中のチリやごみウイルスなどが体に入るのを防いだり、体に入ってくる空気のしつ度や、温度を調節(ちょうせつ)するはたらきもしている。

•くしゃみは、空気の中のゴミやウイルスがはいに入らないようにするための防ぎよ反のう。



♥️おわり♥️